



Level up your happiness



令和5年10月23日

各位

会社名 株式会社コーエーテクモホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 襟川 陽一
 (コード番号 3635 東証プライム)
 問合せ先 取締役専務執行役員CFO 浅野 健二郎
 (TEL 045-562-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年4月24日に公表しました令和6年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

令和6年3月期第2四半期連結累計期間（令和5年4月1日～令和5年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	41,000	15,200	16,200	12,500	39円68銭
今回修正予想 (B)	39,500	13,500	23,000	16,500	52円30銭
増減額 (B - A)	△1,500	△1,700	6,800	4,000	—
増減率 (%)	△3.7	△11.2	42.0	32.0	—
(ご参考)前年同四半期実績 (令和5年3月期第2四半期)	34,762	18,321	17,667	13,648	43円33銭

(2) 差異が生じた理由

当第2四半期に発売したパッケージゲームの初動が計画を下回ったことから、売上高、営業利益の連結業績予想を修正しました。当該パッケージゲームはユーザーの皆様やMetacritic (メタクリティック) 等のメディアの皆様から高い評価を得ており、引き続きセールスマーケティングに注力してまいります。また、当第2四半期にサービスを開始したスマートフォンタイトルは好調なスタートとなり、第3四半期以降に向けてさらなる収益の積み上げを図ってまいります。一方、営業外収支は、金融市場の動向に対応しながらポートフォリオの組み換えをし、市場環境も安定して推移したことにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降の新作タイトルの販売動向、世界経済や金融環境の動向に鑑み、当初予想からの変更はございません。

[業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上